

ゆたかクラブ豊橋だより

吉田春秋



第66号

発行／ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会) ■編集協力(株)博報社／名古屋市北区田幡2-13-23 2F-B ☎0120-0212-09

第57回豊橋市高齢者福祉大会



昨年11月26日(木)、豊橋市公会堂で、第57回豊橋市高齢者福祉大会が開催されました。今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため体温測定・マスク着用・座席の間隔確保を講じて行われました。

はじめに主催者を代表して浅井市長と市老連今川会長からあいさつがあり、続いて顕彰に移りました。

老人福祉事業功労団体1団体と老人福祉事業功労者4人に市長感謝状が贈呈されました。

老人福祉事業功労団体に選ばれた二川南親子笛の会は、平成2年に二川南小学校区で発足し、小学生から大人まで笛の演奏を通して学校や地域の行事に参加したり、老人ホームでの交流を行っている団体です。総

合老人ホームつつじ荘を訪問し、笛の演奏で入所者と一緒に楽しく歌ったり、メンバー全員で手作りした小物を入所者に送るなど、大変喜ばれたことが高く評価されました。

老人福祉事業功労者に選ばれた角谷信子氏・柴田文子氏・服部千代子氏・河合薫氏の4氏は、デイサービスセンター弥生王寿園や特別養護老人ホーム王寿園を定期的に訪問し、陶芸や音楽など趣向を凝らした活動を利用者と共に取り組んできたことが高く評価されました。

次に結婚60周年を迎えたダイヤモンド婚のご夫婦50組と、50周年を迎えられた金婚のご夫婦96組に豊橋市長祝詞贈呈が行われ、代表して広木忠義・栄



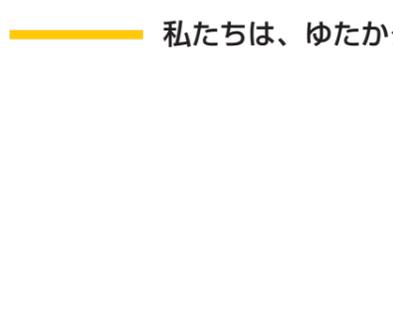
広木忠義・栄子さんご夫妻

感謝の言葉を添えて花贈り

子さんご夫妻、中野毅・洋子さんご夫妻の2組が壇上で祝詞を受けました。

その後、来賓祝辞へと移り田中市議会議長、関衆議院議員、丹羽県議会議員が祝辞を述べ、ご臨席の来賓紹介が行われました。

休憩の後、「花男子」による感動の花贈りパフォーマンスが行われ、2組のご夫婦がステージに登壇。旦那さまが感謝の言葉を添えて奥さまに花束を手渡しました。また、会場にいる全てのご夫婦にブーケが配られ、花男子の合図により参加者全員で一斉に「花贈り」が行われました。



中野毅・洋子さんご夫妻

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています



新年あけましておめでと
うございます。会員の皆さ
まにおかれましては、健や
かに新年をお迎えのこと
お慶び申し上げます。また、
日頃よりゆたかクラブ豊橋
の事業にご理解とご協力を
いただきまして誠にありが
とうございます。皆さまの
おかげで、会長職をこま

で長く、無事に務めること
ができました。心より感謝
申し上げます。
さて、昨年は目に見えな
いウイルスとの戦いに、会
員の皆さま全員が少なから
ず疲弊なされたことだと思
います。特に私たちのよう
な「会って話す」ことが基
本の世代にとって、仲間

会えない自粛期間は様々な
葛藤があったこと想像い
たします。そのような中、
ゆたかクラブ豊橋の良い
ニュースといえば、各種ス
ポーツ大会、ゴルフ大会、
趣味の作品展が無事に開催
できたことではないでしょ
うか。感染拡大防止の観点
から、例年とは少し異なる
開催になりましたが、皆さ
まのご協力のおかげで盛況
に開催することができまし
た。会員の皆さまの楽しそ
うなお顔、健康そうなお姿
は、ウイルスにも負けない

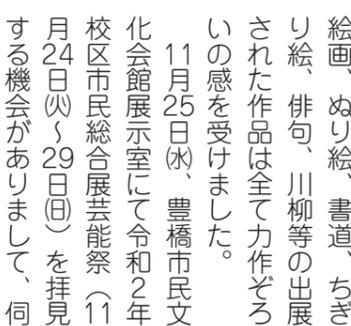
はつらつとしたものでござ
いました。
しかしながら、新型コロナ
ウイルスは一向に収まる
気配がありません。自然と、
私たちの活動にも変化が生
じています。変わらない仲
間同士のつながりを大切に
しつつ、今後は、時代に沿っ
たゆたかクラブ豊橋のあり
方を模索していかなければ
なりません。ぜひ、「コロ
ナ禍でこんな行事を企画し
てはどうだろう」「感染対
策はこうすればいいんじや
ないか」と知恵を出し合っ

てみてください。人生100
年時代、長い老後をいき
がいを持って健康に暮らし
ていくために、ゆたかクラ
ブ豊橋を私たちの手で守っ
ていきましょう。
結びに、本年が皆さまに
とって心やすらかな年にな
りますようお願いいた
しまして新年のご挨拶とさ
せていただきます。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています



昨年10月21日(水)から23日
(金)の3日間、豊橋市民文化
会館展示室で、第52回趣味
の作品展が行われました。
今年度は、出品者数が
178名、出品数が190
点ありました。また、来場
者数は、初日103名、2
日目123名、最終日の午
前中は57名で、3日間の合
計は283名でした。昨年
比では153名の減少でし
た。出品数については45点
の減少でした。出品者数に
ついては63名減少となっ
ており、非常に新型コロナウ



イルス感染拡大の影響を受
けたものと考えられます。
手工芸の出品数35点は去
年より45名減少の中で善戦
したと考えられます。その
他の絵手紙、生け花、写真、
絵画、ぬり絵、書道、ちぎ
り絵、俳句、川柳等の出展
された作品は全て力作ぞろ
いの感を受けました。
11月25日(水)、豊橋市民文
化会館展示室にて令和2年
校区市民総合展芸能祭(11
月24日(火)～29日(日))を拝見
する機会がありまして、伺



いました。裾野が広く遠く
まで広がった作品に深く感
動しました。私どもの趣味
の作品展とともに継続して
いけば、新型コロナウイルス
感染で沈んだ気分を少な
からず明るくさせることが
できるのではないかと思
います。来年の作品展が非
常に楽しみでございます。



第44回 ゲートボール大会



◎日時 令和2年9月24日(木)

◎場所 豊橋球場

◎実施内容 参加チームを2ブロックに分けて実施し、順位は勝数・得失点差・対戦成績および得点率により決定しました。

◎参加人数 51名(9チーム)

◎大会結果 優勝/嵩山チーム 準優勝/花田チーム 第3位/牛川チーム



優勝おめでとうございます

第22回 ペタンク大会



◎日時 令和2年9月24日(木)

◎場所 豊橋球場

◎実施内容 予選リーグ戦を行った後、勝ち残った16チームにより決勝トーナメントを行いました。

◎参加人数 134名(44チーム)

◎大会結果 優勝/津田Bチーム 準優勝/富士見Bチーム 第3位/老津Aチーム 第4位/富士見Cチーム 第5位/富士見Aチーム 第6位/老津Cチーム 第7位/福岡Eチーム 第8位/福岡Cチーム



優勝おめでとうございます

各種スポーツ大会結果報告

高齢者に適したスポーツを通して、健康を保持し、生きがいを高めるとともに、相互の親睦を深めることを目的とした各種大会を開催しました。



第22回 グラウンド・ゴルフ大会



総合優勝 おめでとうございます

◎日時 令和2年10月1日(木)

◎場所 豊橋球場

◎実施内容 赤・青の2ブロックに分かれて男女別個人戦、16ホールの合計打数をもって競いました。

◎参加人数 359名

◎大会結果 総合優勝/男子の部・川田 輝男、女子の部・伊藤 晴代

男子赤ブロック	氏名	スコア	女子赤ブロック	氏名	スコア
優勝	木村 善記	31	優勝	今泉とめ子	33
準優勝	西川 貞夫	32	準優勝	田之上スミ子	33
第3位	中畑 旨延	34	第3位	山本 清子	33
男子青ブロック	氏名	スコア	女子青ブロック	氏名	スコア
優勝	川田 輝男	30	優勝	伊藤 晴代	35
準優勝	市川 裕也	31	準優勝	鈴木 和代	36
第3位	原田 育男	33	第3位	馬場 一枝	37

第8回 ゴルフ大会



優勝おめでとうございます

◎日時 令和2年11月5日(木)

◎場所 新城カントリー倶楽部

◎実施内容 9ホール(ダブルペリア方式)

◎参加人数 111名

◎大会結果 優勝/小柳津 直彦(西郷) 準優勝/松井 由次(松葉) 第3位/大城 琢司(大清水)

《ドラコン賞》 北コース6番/大鷲 龍生(高師) 東コース9番/平尾 敏子(大村) 南コース3番/小林 一男(牟呂・汐田) 《ニアピン賞》 北コース3番/木下 友一(大崎) 東コース2番/大林 潔(津田) 南コース4番/森田 敏勝(富士見)



私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

牟呂ブロック

市老連主催

「シルバースポーツブロック大会」

牟呂・汐田校区 市場第一みなと会 杉浦 丈雄

毎年春から夏にかけて行われるスポーツのブロック大会が、コロナウィルス感染の影響を受け、やや遅れて今年度は10月15日(木)東脇行合公園で開催されました。まず役員会での打ち合わせで日程を決め、そしてメンバー集め、プログラムの作成、予算書の作成等、結構手数、日数をかけ、よい良い行事にしようと案を作り上げていきました。参加者は牟呂ブロックに在在

え、練習を重ね、人選をし、グラウンド整備して大会に臨みました。結果はよつことことでペタンクで優勝、ゲートボールで準優勝、グラウンド・ゴルフで優勝を勝ち取り私の面目躍如となりました。

ここまでは順調に事は運びましたが、最後の表彰式の際ゲートボール優勝のチームが表彰に現れません。表彰の方は最後まで残っていてもらいたいと思いましたが、また最後の参加賞配布の際、役員が1つ不足し、後味の悪い大会になりました。来年こそ有終の美が飾れるような大会にしたいと思えます。

岩田校区

水神池のまわりをウォーキング

岩田校区老人クラブ連合会 伊達 勲

コロナのため、春のお花見も、日帰りバスツアーも、芸能祭も校区の行事はほとんど中止になり、10月14日(水)やっとウォーキングが行えました。

当初は遠出する予定でしたが、マスクを付けたまま長時間のウォーキングは苦しいということで、近くの公園にしました。さわやかな秋晴れのウォーキング日和になりました。

1周750メートルの水神池を何周してもいいので

すが、同じ校区に住んでいても、あまり外出する機会がなくて、久しぶりに会えた友人と会話が弾みました。

「やっとかめたのん!」「元氣しとったかん?」「ところであんた誰だん?」マスクして帽子被ったと目でしか見えない「ハハハ」と元氣な声が響きました。密にならないようにゆっくり歩きました。127人の参加でしたがほとんどの人が1周しただけで、満足していました。



お昼には弁当が届き、持ち帰ってもよし水神池の周りで食べてもよしで、楽しいひとときでした。コロナが収まり、元氣な岩田校区を取り戻したいです。

玉川校区

「コロナ騒動の中?? ボランティア活動」

和楽会 高木 基生

紅葉前線が南下する折、名勝地のイベントが軒並み「中止」の中、令和2年11月15日(日)超好天の晴れ、午前9時申し合わせの時間キツカリに、広い町内のアチコチから腕に自信のあるお爺さんお婆さん27名(66歳から92歳までの人)が参加しました。



竹ぼうき、剪定ばさみ、布袋、のこぎり、てみ、草刈り機、脚立、カラーコーン、一輪車、軽トラ、そうそうたるいでたちで広場の中央に陣をつくり、担当者

の指示と注意事項を受けました。無論、全員マスクの着用。事前に回覧版でボランティアの内容と注意事項を知らせており、この活動の趣旨に賛同をいただいた元氣な皆さんです。

私たちの町内は、豊橋の中心から北へ8キロほど離れた静かな平地にあり周りを「柿の木」に囲まれた257世帯が暮らしています。町内を姫街道と柿の木街道が交差して、朝夕の交通渋滞は「東西南北」に車の列ができます。この街道では交通事故も多く、近年4件の死亡事故が発生した高齢者には怖い街道です。必然的に小学校の通学路は町内の裏道(生活道路)を利用して安全を確保していますが、残念なことに急速に進んだ高齢社会、一方で定年延長の動きの中、いったん地元を離れると家庭の事情も重なり帰郷が難しい方、一人住まいの高齢者でやむを得ず施設に入居する方等で空家が増え始めました。

毎月の定例組長会議の席で時に話題に上がるほどです。土地柄、広いお屋敷は



手入れが行き届かないため庭木の樹木が伸び放題。ある家は通学路をふさぐほど枝が伸びています。生垣の枝を避けながら集団で通学する児童、さらに抜け道の近道として通行する心無い車両もいます。大切な弱者の生活道路の一部です。今回自治会の協力をいただいて、地主さんの承諾をいただいたお屋敷(空家)から生垣の刈り込みを、老人パワーを発揮して、午前中に2カ所、綺麗に仕上げました。安全を確保しながら、3密を避け、ゆつくり時間をかけ、コツコツと人海戦術で、周りが明るくなりました。道路の見通しも良くなりました。夕方の方の防犯対策も向上しました。けが人も無く無事作業が終了した時はホッとしました。まだまだ社会の役に立つと自分を褒めてやりたい気持ちです。今日は冷えたビールがうまいぞ。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

前芝校区

「コロナ禍の中、旅行に行けた幸せ」

梅敷第二福寿会 平松栄一

私たち前芝校区シニアクラブでは、毎年2回旅行に行っていました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の関係で、春先に行く予定を中止にして、秋に1泊2日で群馬県の万座温泉に行ってきましたが、最初の予定では、バス1台30人を予定して金額を決めていました。そして

GoToトラベルで最初の金額より1万円近く安くなったので、予定より多く参加してくれるものと期待していました。

しかし、予定より7人少なくなっていました。GoToクーポン券を初めは4千円もらえる予定でしたが、最終的に3千円のクーポンとなり、ましてやバスの行程も変更になりました。

変更になったことで、予定していたコースではなく、それでいて道路工事のために迂回路と重なって予定よりも1時間も多くなかかってしまいました。そのため

途中に寄る所も翌日に変更せざるを得なくなりました。天気はずっと良かったのですが、旅館に到着する少し手前あた

りから雪がうっすらと積もっていて、すごく神秘的な景色でした。

次の朝にはもう少し雪が多く積もっていたので、皆さまはさぞかし驚いたことと思われま。もらったクーポン券3千円分は、朝フロントに行き、昨晩宴会で飲んだビール代の足しにしました。

旅行は楽しかったのですが、バス会社の話によりまずと、一般の団体客がコロナ禍の影響でバスを利用する人たちが少なすぎて会社としては、いろいろな業務を縮小していると聞き、悲しくなりました。「今現在利用してくれているのは、小・中学校の修学旅行だけで、その修学旅行も変更してそんなに遠くには行かない」とのことです。こんな

コロナ禍の中では、どうにもならないとはいえ、寂しくなります。ほかの老人クラブの方々には、もっとバス会社を利用しているいろいろな所に行ってもらえるといいなと思っています。新型コロナウイルス感染症拡大が早く終息し、皆さまがもっと活発にあちこちに行けるようになることを願っています。

玉川校区

「コロナに負けない?!」一声運動」の実施

和楽会 杉浦みちよ

好天の9月19日(日)(8時半~10時)今年5回目の定例会(組長+四役の合計10



名)を私たちの「和田公会堂」で開きました。朝夕の涼しさは一足飛びに秋を思わせる気候になりました。前回の会合は1カ月前です。特段この間に大きな行事があった訳でもなく、むしろ老人クラブの行事、地域に参加する子供会等の行事もそのほとんどが中止、中止、世の中「コロナ騒動」の真つ最中、下火どころかいつ終息するか分からない中での手探り状態です。

今日のテーマは前回会長

岩田校区

資源回収ご協力感謝抽選会

平岡区老人クラブ若竹会 伊達朝美

毎月1回、第2土曜日に資源回収を行っています。5月と11月は小学校の資源回収があるので行ないません。10月11日(日)に資源回収ご協力感謝抽選会を豊岡公園で行ないました。事前に平岡区の全世帯抽選券を配布しました。

1等5キロのお米12本、2等2キロのお米40本、3等ティッシュ5箱100本、ハズレはティッシュ1箱です。持参した抽選券を係の人に渡してくじを引き



ます。1等を引き当てた人は、お米の袋をかかけて大喜びでした。

よりお話のあった「一声運動」前期の訪問活動です。事前に各組長さんが担当する対象者の様子をうかがっており、加えて加除対象者に皆さんの意見を取り入れて再申請をしています。今回は1人新規に加え1人は施設に入居することになり、身内の方からの申し出で外すことになりました。合計で15名です。

私たちの町内には家庭菜園を楽しみながら、あるいは盆栽に没頭しながら元気に暮らしている1人住まいのお年寄りが結構おみえになります。老人クラブへの加入を勧めても元気な内は「大丈夫ママダダ老人クラブへの加入は早い」と笑

内を軽トラで走り、突然の来客に驚く老婆もいれば、目を潤ませて感激するお年寄りもいました。中には留守の家もあり、メモ書きを添えて玄関脇に置くお宅もあります。あれこれ2時間ほどかけて無事終了。

役員もマスク着装での訪問なので瞬時に分らず思い出すのに時間のかかる老人もいましたが、元気な笑顔が輝いて見えた時は訪問をして良かったとつくづく思いました。とりわけ変わった話をするわけでもなく元気な姿を見てその空気が読める町内です。次回は2月です。今から心の中で準備をしたいと強く感じました。



私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

飯村校区

新事業紹介

東山シルバークラブ 原芳夫

コロナ禍で3密行事を中止しているのが、会員の交流不足が続いています。少しでも解消したいと考え、町内で運行しているコミュニティバス・やまびこ号を利用して「やまびこ号online」事業を始めました。やまびこ号は

足の無い人には大変便利ですが、利用者が少なく経営が苦しい状態です。この機会にバスの利用促進と交流不足解消をコラボさせ双方の利益を考えたいものです。

【利用条件】

- ①2人以上5人以下のグループで必ずやまびこ号を利用する
- ②好きな所、行ける所をグループで計画実行

- ③法に触れたり他人に迷惑をかける計画なら自由

【補助金】

- ◎1人1回1,000円とし、内訳は、やまびこ号利用の往復料金400円(運賃は片道200円)、施設利用料300円、お茶おやつ代300円

【申し込み】

- ◎担当者に電話で申し込み

【その他】

- ◎補助金申請は実施日以降すみやかにお願いします
- ◎グループ代表者の領収証を

頂きます

- ◎同じグループでも年数回は利用できます

- ◎事故等アクシデントは自己責任です

以上、面倒な縛りもなく気軽に利用していただくよう設計しました。やまびこ号は二川駅近くのスーパー・ヤマナカから岩田運動公園まで土日祝日を除き運行しています。



事業は10月から始めました。10月末現在で4組16名が利用しました。この事業が一定の成果を上げれば、次年度以降予算を組み本格事業として取り組んでいきたいと思っています。

会員随想



「エール」撮影の裏側をスクープ②

玉川校区 和楽会

杉浦敬一

総勢90人のエキストラが300メートルほど離れた楯本八幡社境内に移動しました。撮影、美術、大道具と大勢の各スタッフ約80人が合流して、現場スタッフの指示で2グループに分かれると、メガホンの声が飛び交う中、リハーサルを3〜4回繰り返して、『本番スタート』『ハイOK』の気合いの入った指示で、昼間の賑わいの中、東側の参道70メートルをフルに生かし、両側に並ぶ屋台の間を縫うように木立の中に敷かれたレ

ール上を見たことも無いテレビカメラが何度も往復していました。祭りを楽しむ大正時代の村人と「ドラマの主人公」。要所要所の構図を取りながらの撮影でした。その場を移動せず待つのもエキストラの仕事、画面に映らなくても自画自賛の演技も必要、こ



の場にいるだけで満足、金魚すくい、のり巻き、監督指示で昼間の部終了、下駄を鳴らしていったん控室に移動しました。

早めの夕食(ロケ弁)を頂き日が落ちるまでのわずかな時間をリハーサルに当て90人の動きを1つにまとめるのは大変なことです。自然に指導スタッフにも力が入ります。16時40分を回ったところで一夜の部撮影に移動、現場は



すでに大型投光機が境内を包むように照らし昼間の参道は両側の赤ちようちに灯が入り屋台のお兄さんの呼び込みの声、リハーサルどおりのにぎやかな参道を往来する村人を再現、風鈴、やきとり、饅頭屋、射的、風車、金魚すくい、果てはお化け屋敷までスタジオパークのミニチュア版の再現。

最大の見せ場は村の若い衆が手筒花火を腰に抱きかかえ奉納するシーンで、離れた距離から見物する「主人公の2人」。1カメラ、2カメラ、3カメラと失敗の許されないシーン、いろいろな角度と構図を設定する撮影スタッフの面々、自然にメガホンを通して気合いが入る、保安距離、安全策を考慮すると限られたカメラ位置、難しい撮影も何カットに分けて本番を含め4回に分けた撮影。最終は大音響とともに火の粉と黒煙が舞い上がり降りそそぐ火の粉を全身に浴びる不動の煙家師を大観衆の拍手で褒めたたえる観衆の声援、暗闇の中の収録といえども撮影スタッフの鋭い指導と順調な進行もあり予定時間より2時間も早く終了しました。ものすごく冷え込む木立の中、足早に家路に急ぐエキストラの皆さん、お疲れさまでした。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

亡夫に会えたが

二川南校区
豊清町長寿会
前田 やす江

朝ドラ「エール」で事故死した父親が、1泊2日の現世への旅を許された。

思いがけない再会に、妻も子も喜びよりも戸惑いが先に立っていた。そのシーンに私は共感し、そうだよと納得した。

浅田次郎の小説「椿山課長の七日間」も、再会できた喜びよりも、驚きと困惑が強かった。自分にも同じような心境がありほっとした。

私の夫は突然の事故で旅立った。あまりのショックに、涙も出ないまま通夜も葬儀も終わってしまい、参列してくださった方々は、泣いていない私を不思議に思ったことだらう。

主を失くした後の数々の諸手続きに追われながら、高齢の姑を守り、2人の子供に心配かけないようにと精いっぱい生きていた時、閻魔様の許しが出たのか夫が夢で会いに来た。「俺だよ。オレ、オレ。もう忘れたのか」と満面の笑顔で言う。私は葬儀を出してしまつた罪悪感が先立ち、笑顔はおろか言葉も出ない。夫は周りを見回し、「あつちに友人がいるから行って来る。後で来るで」と言い舞うように消えた。2、3日後、夫が現れた。「子供たちは元気が、

2人とも進学させてやってくれ。勝手だけどオフク口を頼む。大変な人だけど一番世話になった人だから最後まで見てくれ。頼む」と強く手を握りスーッと行ってしまった。再会できた時喜んであげられなかったことを後悔しながら、32年を生きてきた。

若返り 健康カラオケ

岩田校区
北岩田二区老人クラブふたば会
小椋かつ子

令和2年は年明けから大変な年で、コロナが世界中に広がって死者も出ている。大変なウイルスで外へ出られなくなり、自然と家に閉じこもり、子供も卒業・入学式もできず思ってもいないことばかり。それでも5月に入ると少しずつ子供も学校へ、企業は倒産を余儀なくされ、そんな中皆さんそれぞれ1人1人が責任を持って行動している。自粛ムードの中、また感染者も少なく、だからといって今までどおり自由にマスク無しでスーパーに行くわけにもいかず、かといって家に閉じこもってばかりもいかず、体が怠けてボケてしまつ。今年はコロナ禍で老人クラブ活動が縮小され旅行、盆踊り、お祭り、敬老会と町内の行事はみな中止。定年退職し隣近所との付き合いもなく寂しい生活の方、老人クラブに入りますか。家に閉じこもっていても

することもなくコロナ禍で思

痴を言っているより外に出て新しい仲間と一緒に、まだまだ長い人生楽しみませんか。町内の老人クラブは上下関係もない。毎日生き生きと生活していれば子供も安心して会社に行ける。これも子供孝行かもね。私は歌はオンチだからと言う方がいるけど、カラオケ、特に演歌は病院でも幸福ホルモンの分泌が盛んになり、免疫力が高まり認知症予防と若返りの効果があると言われている。公民館でもカラオケはみんな上手も下手もない。公民館に行き歌ったりおだべりしていればきつと友もでき精神的にも豊かになり公民館に行くのが楽しみになると思えますよ。家に閉じこもっている方、公民館で皆さんと友達になり歌いませんか。待っています。

老春

二川南校区
豊清町長寿会
天野 富治

(一)色浅黒く しわが寄り
ふすも出来る しみも出る
頭は禿げて 髪白く
しんどくなって 目は疎く
耳は聞えず 歯は抜ける
足はよろめき 手はふるえ
腰は曲って 背は縮む
ぼけたふりして 朗らかに
これぞ年輪重ねた誉れなり

(二)衣服の乱れも気にならず
短気で 頑固で 愚痴っぽく
世話焼き 出しゃばり 淋しがり

三ヶ根山での 思い。

花田校区
西羽田町ゆたかクラブ
羽田 光江

去る6月、主人とドライブすることで思いつきで形原へあじさいを見に出掛けた。

形原温泉を過ぎて三ヶ根山のスカイラインを通って頂上へ登ると観音様があり、お参

心はひがみ 欲深く
勝手ツンボで 聞きたがり
好意の押し売り恩に着せ
独りよがり 同話を繰り返す
昔自慢や 達者自慢は人が嫌がる

(三)晴耕雨読で のんびりと
社会参加と 奉仕の心
若さと 健康管理に心掛け
人の情けは素直に受けて
受けた恩義は忘れずに
忘れまい、学びの心と恋心
天下の動きを楽しんで
語って聞かそう孫子らに
死ぬまで笑って 穏やかに

新時代の誕生

松山校区
中松山町睦クラブ
堀内 三朗

あれから75年、今年は節目の年というので、8月には各地で慰霊祭が催されているが、この慰霊碑群はこの後誰が管理し守っていくのであろうか。私たちがこうして幸福な日々を送れるのも過去を思う時、頭の下がる思いでいっぱいだ。

新型コロナウイルス感染症予防のため、身体的距離の確保・マスク着用・手洗いの励行・3密の回避などの対策の徹底が必要となる。来春には、ワクチンの接種が行われ全て元通りとなるのだろうか。

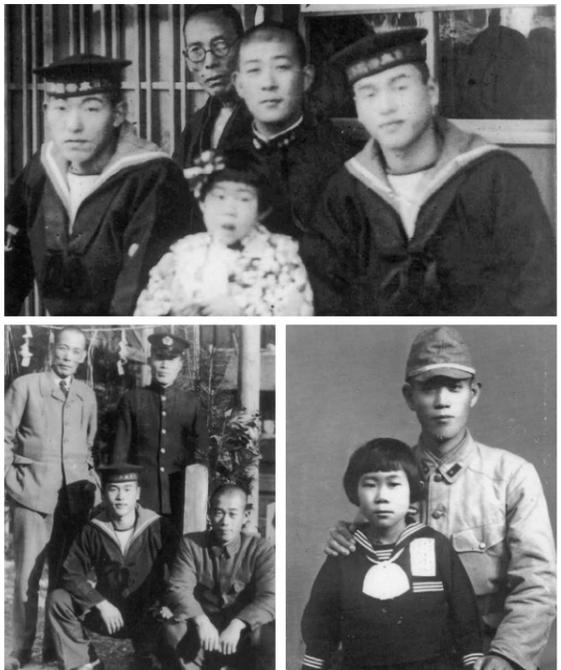
一国中心主義が横行し、ワクチン外交はたけなわであり、ワクチン購入に際して、製造業者は、一切の責任を負わないのが購入条件となっている。

現在世界の感染者数は5千万人を超え、死者は130万人になろうとしている。コロナ禍は、事業での変革を招き、スイスのシンクタンクによれば、AI・ロボット導入で、労働のデジタル化が進み、

2025年までに世界で8500万人が失業するとの予測を示した。この予測の背景には、コロナ禍は簡単には収束しないことを前提としている。

その原因は、人口爆発である。西暦1900年には16億5千万人、2011年には70億人、2100年には、100億人を超えると予測される。人口爆発に伴う食糧確保のため、どれだけ森林が消失したのか。1年間の消失面積は、約30万平方キロ。地球温暖化物質CO2を吸着できる森林の消失は、ますます温暖化の加速となる。コロナウイルスの発生源は、人類の自然破壊が原因である。永久凍土に含まれる170万種類の人類発生前のウイルスが、温暖化により溶け出し、さらなる新型コロナウイルスの誕生も予測される。

地球という小さな国土世間は、そこに居住するさまざまな衆生の連帯と協和と新時代を切望していると思えてならない。(※令和2年11月10日現在)





◎家出して帰って来ないのが18歳
家を出たら帰って来れないのが81歳

◎説得に骨が折れるのが18歳
接触し骨が折れたのが81歳

◎密接を心配しているのが18歳
密接だけは心配ないのが81歳

◎「これだからダメ!やり直せ」と言われているのが18歳
「高齢だからこのままで良い」と言われているのが81歳

◎運転免許を取りに行くのが18歳
運転免許を取られそうなのが81歳

◎怒っちゃいけない
笑い飛ばそう!!

18歳と81歳のちがいは
向山校区
いきいきクラブ
小久保 継

心眼
飯村校区
第一飯寿会
西川 文子

松原哲明著「延命十句観音経を読む」の中に次のようにあったりがありました。
「長男を生後4日目で亡くされ、病名も分からず死ぬために生まれてきたのか、この子はいったいどこへ行くのか、それは極楽に決まっています。そうは思っても、こんな小さい赤子が行けるはずはありません。極楽と言っても死後の世界ですから、生きています。私が連れて行くこともできません。ならば極楽浄土の観世音菩薩におすがりするしかないと思い、手紙を書きました。「この子はとて小さい子供です。途中で道に迷っておりましたら抱いてやってください」としたため棺の中に入れてました。火葬場の煙突より透明な煙が上っていくのを眺めたときに、あの子が観音様に手をつないでもらいながら極楽浄土へと連れて行ってくださる姿を心眼でとらえることができました」

無信心なお方より「そんなことは科学で証明されない迷信なこと」と、もしも指摘を受けたとしても私の観音信仰は揺らいだりしません。ヨチヨチ歩きながら観音様の手に救われて、共に

に浄土へ昇っていく姿を心の目に映し出した時、私は子を失った苦しみから解脱してゆくのを知りました。短い命ではありませんが奥さまの親切涙なくしては読めません。 合掌

豊橋市の530運動の看板が姫街道本坂トンネルの入り口付近にあります。高さも10メートルぐらいあり、大変立派なものです。豊橋市は530運動の発祥の地でもあり、その志を啓蒙するのにふさわしいものと言えます。

静岡県から本坂トンネルを抜けて愛知県に入ったところ、そこは「ミミのない世界。何と素晴らしいことではないでしょうか。」

その「ミミのない世界」は、「ミミ」がいっぱいでした。まるで「ミミ」の看板を「ミミ」捨て場と勘違いしているような憂うべき現実がありました。看板を建てるだけでは人を動かす力までにはならないのです。仏様を作って魂が入っていない状態でした。

あれから10数年たった今、「ミミ捨て場」と化していた大看板付近にあった「ミミ

が全く見当りません。「ミミ」の看板に魂が宿ったようです。530運動の発祥の地、豊橋市の面目躍如といったところでしょう

「ミミ」への第一歩は毎年実施される地域あげての「ミミ」清掃活動でした。それと呼応するように地域美化を志すボランティアの方々の常時活動も大きな成果を上げています。私たち高齢者による公園や空き地などの清掃や除草、通学路脇の花づくり、子どもの遊べる川や森の整備活動等。住みよい地域を目指し活動の中心となつては紛れもない私たち高齢者なのです。

「戦争にまつわる私の体験(抄)13」
二川南校区
二川南町寿会
山本 民男

小1の時、支那事変(日中戦争)が始まり小5で太平洋戦争(大東亜戦争)と呼んでいました)に突入、中3で敗戦と中等教育の大部分を戦時下で過ごしました。

入学した時は小学校だったのですが、途中から国民学校と名が変わりました。6年までの尋常科は初等科と名を変え、その後の2年間は高等科のままでした。

義務教育年限は6年だと思つておりましたが、私たちがその1年前から8年になつていたようです。でも以前から6年でやめる生徒はまれでした。

いずれにしろ、中身はあまり変わらないのに名前だけは変わりました。国民の精神構造を変えようとしたのでしよう。

当時の学制は複線で国民学校を卒業すると青年学校へ進むことができました。青年学校は夜間が多かつたと思いますが詳しくは知りません。

初等科6年卒業で中等学校へ進学します。中等学校の年限は5年でしたが私たちがの学年から4年になりました。程度に差はありますが、内容は現在の高等学校の形に近いものでした。

一般教養を学ぶが中学校と、職業教育に重点を置く農林学校、工業学校、商業学校、と数少ないですが、水産・商船・蚕業関係等の学校もありました。(次号に続く)

生物の頂点に立つ人類が繁栄を謳歌してきたが、今深刻な危機に直面している。肉食文化の広がりにより家畜の増加や、森林破壊

で高速道路等を作り野生動物が住めなくなった。まさに人間の自分勝手なつけがここ数年10年ほどで感染拡大の要因を作り上げてしまったと言つてよい。

歴史を振り返るとペスト、梅毒、天然痘、コレラ、スペイン風邪等およそ100年単位で人類が苦しめられてきた。先日の新聞にはある養鶏場で鳥インフルエンザが発生し、その際少々の鶏の病気で33万羽もの殺処分が行われたとあった。海外では貴婦人が好んで着るミンクのコートで着るミンクのコートでミンクの動物からコロナウイルスが人に感染したと言つてデンマーク全土のミンク1500万匹を殺処分している。これに加えて毎日牛、豚さんを殺処分して人間の口に入れていく。

これは神が許した範囲とはいえ、天から見れば許しがたいことがここ数年10年目に付く。私は原則として生き物を殺すということは仏道修行を長年やらせていただいている身として、悪行の大きな要因だと思つた。

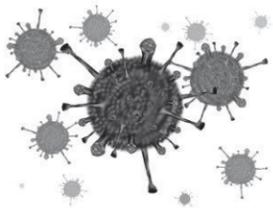
「人身は受け難し爪の上の土」人間としてこの世に生を受けることは爪の上に乗せた土のように難しいと言われている。人としてこの世に生を受けてより神はその人の両肩に同名、同性という神をつけ、その人の善業悪業を1つも残さず天に報告しているという因果

の法則は絶対間違いないといえる。
各人の不幸はその人の善業悪業の結果である。人間の道を外さず人のため社会のために尽くすことは楽しい人生である。

この時です。「コンチワ」と学校帰りの男の子が声を掛けてくれました。私もすぐお帰りなさいと。振り向くと男の子ばかり5人が私のそばを通り抜けていきました。あれから何日もたつのに「コンチワ」が耳を離れません。

あせ道に咲いたスミレの花のような心根の優しいお子さまが多いようです。

忘れられない「コンチワ」の一言
多米校区
第一和来会
坪内 英子



忘れられない「コンチワ」の一言
多米校区
第一和来会
坪内 英子

毎日1時間30分は歩いておられます。春日神社にお参りをして川のほとりで鯉にビスケットをあげ幼稚園のお城まで行き、山裾を少し歩いて家に戻ります。

色づきし稀ほに遊ぶ秋アカネ

この時です。「コンチワ」と学校帰りの男の子が声を掛けてくれました。私もすぐお帰りなさいと。振り向くと男の子ばかり5人が私のそばを通り抜けていきました。あれから何日もたつのに「コンチワ」が耳を離れません。

あせ道に咲いたスミレの花のような心根の優しいお子さまが多いようです。

忘れられない「コンチワ」の一言
多米校区
第一和来会
坪内 英子

毎日1時間30分は歩いておられます。春日神社にお参りをして川のほとりで鯉にビスケットをあげ幼稚園のお城まで行き、山裾を少し歩いて家に戻ります。

私の平均余命

小沢校区
第一寿会

朝倉光夫

私の生年月日は昭和16年11月3日で、年齢70代最後の年に入りました。今年が80代に入ります。私が60歳の遺暦の時、日本人男性の平均寿命は78歳でした。その時考えたのは、平均年齢まで自分の足で行動できる健康を保つことでした。それが令和元年発表で平均年齢は81歳半まで延びています。平均的人生を歩んできた私の生活はあと2年半で終了となります。しかしもう一つのデータでの平均余命ではあと9年生きられることとなります。いずれにしても、あと残り少ない人生の生活設計を立て直す必要があります。

に出る。こんなおかしな話はない」とあります。いじめを苦に死を選ぶ子供たちが増加していることを考えると「死」に関する教育の必要性を感じます。これからの高齢者は、健康の維持により社会に貢献し、趣味で楽しむことにより、家庭への心配事を減らし、延命装置の世話にならず、自然体で終えることが私の願いです。

風はどこから吹いてくる

栄校区
大空会

小山正博

風はどこから吹いてくる 君の瞳から吹いてくる 青い空の白い雲と小鳥達に微笑む さえずりは緑の風に溶けるよ 青春の頬の美しさは虹を創るね 風たち風たちは涙を払うよ

風はどこから吹いてくる 風の優しい眼差しから吹くよ 故郷の匂いの言葉 山や川を潤して緑柔らかに せせらぎの流れを美しくして 風たちは風たちは唇に輝きを

風はどこから吹いてくる 命を燃やす紅葉の最後の色に 枯れる小枝達も来る冬を喜ぶ 木枯らしピューピュー鳴いて 冬の木立は冬空に鮮やかに 笑って春を待つ春を待つのか

風達は風たち君の微笑みから 明るく輝き街角の黒髪に吹き 野にも庭にも花の笑顔咲かす 花の命は蝶々の命風を招いて 遥かなる山の頂き父の匂いだ 風たち風たちは幸せ運ぶよ

コロナショックは突然に

東田校区
仁連木・東郷寿会

畠正行

家から歩いて15分ほどの所に、私たちの仁連木・東郷寿会の定例会等に利用させていただいている仁連木老人福祉センターがあります。その1階に機能回復訓練室という部屋がありまして、ヘルストロン、全身マッサージ、フットマッサージ機等の健康促進器具が設置されていて、事務所に登録さえすれば誰でも利用できます。私も妻もスポーツジムにでも通う気分です。それぞれの時間に活用させてもらっています。お友だちもでき、職員さんたちとも顔馴染みになり何かと気配りをしてくださるのには感謝の日々でした。

そんな折、忽然と新型コロナウイルスの出現に、あっといふ間に世界にパンデミックを引き起こし、ロックダウンが始まり、たちどころに緊急事態宣言に至るまでにも。その一連のあおりでセンターも4月14日から一時閉館となり各種

クラブ活動もできなくなりました。国民一丸となったの対策が功を成し自粛要請も緩和され5月25日から当センターも1階部分のみが開放され待望の機能回復訓練室が利用できるようになりました。まだ残念ながらクラブ活動はできませんので私にも参加させてもらっています。行事はできません。もちろん寿会の月例会もできません。テレビの水戸黄門の決め台詞ではないが「もういいでしょう、この紋所が目に入らぬか」と印籠ならぬフクチンをスバリ出してもらいたいものです。

人類よ驕るなかれとコロナ菌

日は好日

大清水校区
第一豊松会

若見章子

大変な世の中になってしまいました。みんなに会ってお話することもできず、私たちシニアにとって、とてもつらい毎日が続いています。訪ねて行って窓越しに手を振って、「元気にしているかねえ」と言っているかねえ」と言っているかねえとお互いに、いたわりの眼差しでしょうかねえ、ふっと安心したような気持ちになります。

みんな我慢我慢の毎日

を送っているのです。いつまで続くのでしょうかねえ。早くいつもの例会に戻っておしゃべりしたり歌を歌ったり旅行したりしたいですね。

ただただ早く収束して安楽な日が来るのを祈るばかりです。みんなと会ってマスクをはずして大声で笑いたいです。

空いたマスにはどんな数字が入るかな？

頭の体操 ナンプレコーナー

2		5		7		1		8
	7		8			4	2	
		6		1	2			
5	6		2			8		
	1			9			3	2
		2	1		3			7
7			3		9		6	
		1			4	9	8	
	9	8	6					4

★ルール★

- ①どのタテ一列にも1～9の数字が1個ずつ入る
- ②どのヨコ一列にも1～9の数字が1個ずつ入る
- ③太線で区切られた3×3のどのブロックにも1～9の数字が1個ずつ入る

★ヒント★

「この数字はここにしか入らない」という場所を探すのが簡単です。この問題では、左下のブロックで6に注目してみましょう。このブロックでは、まだ6が入っていないのでどこかに6が入ります。7の下のマス以外では、タテやヨコの列に入っている6と重複してしまうので、「このブロックでは6は7の下のマスにしか入らない」と決まります。

※答えは11頁に掲載



私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

会員文芸

俳句

■牛川校区 若宮町ことぶき会
木漁の大根おろしサンマ味
河合 廣子

■岩田校区
北岩田一区老人クラブふたば会
赤トンボスキに止まり秋思う
小椋かつ子

■岩田校区 東岩田長寿会
十三夜しばし仰いで戸を閉めり
千賀 芳彦

秋の夜一向出来ぬか指を折り
加藤カツエ

■飯村校区 第二飯寿会
小鳥来る村にひとつの信号機
廣中 雅子

虫しぐれ今宵の闇を引き寄せる
佐野 栄子



■杉山校区 高明日望会
一人住む声なき家や虫の闇
井土 幸子

汐風の木々の暮色や秋湿り
竹内 澄子

雨上がるブルースカイの秋の空
中神佐和子

■吉田方校区 若波会
初春に心経模写の九十路
河合 昭子

■幸校区 牧野町長寿会
ほたるの火田植え終えて田えんに
山口 和夫

■天伯校区
天伯シニアクラブ和みの会
名月を壊さぬように露天風呂
西川 誠



■老津校区 老津俳句会
山道の芒のひかり風に折れ
石田 初江

セーターを待つ子に似合う糸探す
三浦 松代

GO・TOの世間にぎやか秋が行く
彦坂 博子

鮫鱈や黒き皮のみ残されし
鈴木 純夫

散り掛かる桜紅葉や喜寿の肩
別所 善子

新米の粒々光る塩むすび
鈴木 陽子

新米は海苔でまきまきほつかほか
平川 竹節

新米や買い替え時の炊飯器
彦坂 修

行く秋の入江に水漬く舟の底
高橋いすゞ

■小沢校区 第二寿会
休耕田黄色一面泡立草
本馬 孝子

■小沢校区 第三寿会
踊り子の足跡辿る霧しぐれ
外山 孝子

■福岡校区
橋良老人クラブ東みどり会
日がくれて秋刀魚のにおい降りみち
高井 宏昌

■大清水校区 第一豊松会
病い癒え栗名月や露天風呂
鈴木 正子

■大清水校区 第二豊松会
うがいしてダンゴ片手に月仰ぐ
藤村 元司

■大清水校区 柳風会
山路行く樹間の眺め秋深し
平山 勝

■岩田校区
北岩田一区老人クラブふたば会
ケイタイを時代に乘れとスマホ替え
ボケ防止にと脳をきたえる
小椋かつ子

■岩田校区 北岩田三区福寿会
つやつやの秋茄子持ち来て来し友の
昔話に時を忘るる
伊藤みつよ

■吉田方校区 菰口町寿会
洗い解しコートに仕立てた母の着物
身にまといて歩く母夢に踰つ
杉浦尊香子

■福岡校区 橋良老人クラブ東みどり会
頓すらに神のお護りいただきて
沈黙なりし病魔を払ふ
田中 楨子

■幸校区 南松原寿会
荒波の海辺の側で暮らす義兄
卒寿の祝い涙あふれる
伊藤富士子

■飯村校区 シニアクラブ同好会
彼岸の日夏の暑さも和らぎて
シニアクラブのウォーキングかな
長坂 一昭

■飯村校区 シニアクラブ同好会
彼岸の日夏の暑さも和らぎて
シニアクラブのウォーキングかな
長坂 一昭

■小沢校区 第二寿会
夕風ややさしく心をならしたり
しづかにひとひら落葉ちりゆく
本馬 孝子



短歌

■豊校区 西岩田親睦クラブ
七草を鉢に寄せ植うる朝
うららさらさら日差しを手に掬ひあぐ
金田 英子

■豊校区 西岩田親睦クラブ
七草を鉢に寄せ植うる朝
うららさらさら日差しを手に掬ひあぐ
金田 英子

■吉田方校区 若波会
晩秋の一人さみしく父句集
昔をしのび夜はふけゆく
河合 昭子

■幸校区 牧野町長寿会
恋路ヶ浜幾多の人の足跡は
何をか語りて立ち去りしもの
山本 久子

■津田校区 榮栄会
耿耿と空冴え渡る十三夜
羽織重ねる秋の深まり
中島タエ子

■牟呂・汐田校区 中村老友会
枝先の真白のタネが物語る
南京黄櫨の今年一年
加藤 良光

■大清水校区 第一豊松会
百日草枯れ行く前の最後花
怪しき色香で切るに切れずに

鈴木 正子

■大清水校区 第二豊松会
二日前生まれた子ネコ鳴いている
名月なのに短調で鳴く

藤村 元司

■栄校区 大空会
寝ながら光自分に注いでね
自分磨きで活力出す

小山 正博

川柳

■中野校区 中野おあしす会
七十五は老人会の若い衆

彦坂 吉尚

この猛暑ズルズル落とす鼻メガネ

彦坂 くみ子

■幸校区 南松原寿会
コロナ飛ぶ収束願いまスク作り

伊藤富士子

■幸校区 牧野町長寿会
コロナ禍で孫に逢いたし息子駄目出し

西島 昭雄

■吉田方校区 若波会
カラオケで採点競う孫と祖母

河合 昭子



■岩田校区
北岩田一区老人クラブふたば会
健康で子供の負担軽くする

小椋かつ子

■岩田校区 東岩田長寿会
めぐりあい好きも嫌いも無しもあり

千賀 芳彦

■栄校区 小松町長寿会
夫のる脚立にしがみつくわたし

伊藤 信平

孫曾孫愚痴言う祖母で恵比須顔

松岡 洋子

■栄校区 大空会
年の瀬に振りかえらず進みゆく

小山 正博

■大清水校区 第一豊松会
蔵王山秋空そびえ仰ぎ見る

小長谷あいの

この世去り私のことは忘れてね
いつまでも治まりつかぬコロナ風邪

鈴木 健三

枯葉も又散る場所選ぶ露天風呂
もう時間速めの車デイスービス

坂神 克子



■大清水校区 第二豊松会
初稽古三味を持つ手が動かない

藤村 元司

■大清水校区 柳風会
日本晴れコロナで自粛気は曇り

平山 憲子

■福岡校区 小池元町百寿会
見て見ないふりして見てる夫婦仲

中野美美子

■野依校区 野依ふれあいクラブ
飽食は感謝心を忘れさず

村田勇一郎

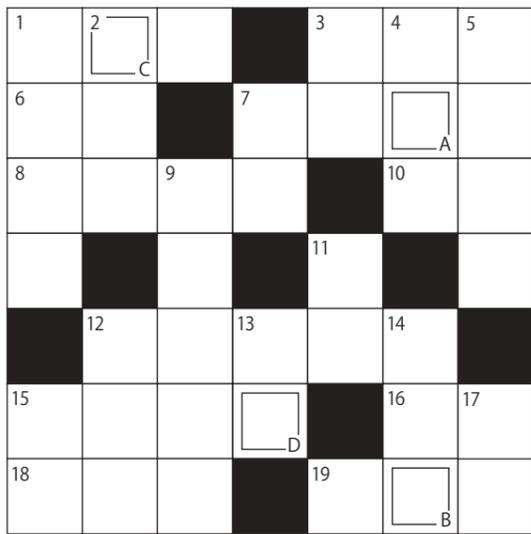


■天伯校区
天伯シニアクラブ和みの会
三期目の集大成を反古として

西川 誠

頭の体操 ナンプレコーナー 「答え」

2	3	5	4	7	6	1	9	8
1	7	9	8	3	5	4	2	6
8	4	6	9	1	2	3	7	5
5	6	3	2	4	7	8	1	9
4	1	7	5	9	8	6	3	2
9	8	2	1	6	3	5	4	7
7	5	4	3	8	9	2	6	1
6	2	1	7	5	4	9	8	3
3	9	8	6	2	1	7	5	4



頭の体操

クロスワードパズルコーナー

★問題★ タテとヨコのカギを解いて、ABCDに入ることばを見つけてください。

空いたマスには
どんな言葉が入るかな？



※答えは12頁に掲載

タテのカギ

- 結婚式の三三九度は「夫婦固めの_____」といわれています
- 温泉の名前にもなっている元素
- ドラマ「半沢直樹」の決め台詞で有名。_____返しだ!
- 日本列島は北海道、本州、_____,九州、南西諸島(沖縄)
- マージャンで大三元、国士無双、四暗刻などといえば?
- 未来の反対
- 川上から_____と桃が流れてきました
- アマチュア無線の呼称
- 冬野菜で有名。_____寿司、_____蒸しなどの料理があります
- 年末テレビ番組「ゆく_____くる_____」
- 年齢を重ねると目立ってきます
- 劣勢のときに言う言葉「_____色が悪い」
- _____パン。_____ギョーザ。茶碗_____

ヨコのカギ

- 藤島桓夫の「月の法善寺横丁」歌詞の一部。庖丁一本_____に巻いて〜♪
- 欧州では自動車が發明される前に、よく使われていました。_____の期待は禁物
- 1854年、日本はペリー来国により実施
- 氷川きよしの代表曲「きよしの_____節」
- 歌舞伎独特の化粧法のひとつ。_____どり
- 大きな角を持った昆虫。夏休みになると子どもたちに大人気
- 食事の後は_____でゴシゴシ
- サトウキビの廃糖蜜または絞汁を原料として作られる蒸留酒。_____酒
- スケトウダラ(スケソウダラ)の卵巣を塩漬けにしたものなどを指す食べ物
- ケーキ、カステラなどは洋菓子。団子、饅頭、羊羹などは_____

ゆたかクラブ豊橋に入会して、仲間づくりをしませんか。

ゆたかクラブ豊橋って?

豊橋市では、老人クラブは「ゆたかクラブ豊橋」の愛称で親しまれています。1人では続かないけれど、ウオーキングに誘ってくれる仲間がいる、楽しく参加できる趣味の活動がある。ゆたかクラブ豊橋で活動することは、大きな安心と元気作りにつながります。

楽しい活動だけでなく、公園の清掃や見守り活動など、地域を支える自主的な活動も行っています。住みやすいまちをつくるべく、ゆたかクラブ豊橋の大切な役目となっています。

〒440-8501
豊橋市今橋町1番地
豊橋市役所 長寿介護課内(東館3階)
(0532)511-2337 FAX(0532)56-3810

お問合せ先/ゆたかクラブ豊橋 事務局

会員になるには?

お近くに老人クラブ会員がいらしたら、その方を通じてご加入ください。お近くに老人クラブがあるか分からない場合は、事務局までご相談ください。お近くの老人クラブをお探します。



高師校区ウォーキング大会

三本木町三寿会は平成30年の鈴木会長就任をきっかけに華やかな再スタートを切った単位クラブで、現在は男性28名・女性41の計69名が在籍しています。

◆平成30年「改革」
「以前は行事活動を活発に行っていました」と入会当時を振り返る鈴木幸宏会長



鈴木 幸宏 会長

《インタビュー》
単位クラブ紹介
高師校区三本木町三寿会にお邪魔しました。
インタビュアー／(株)博報社

◆令和2年「未来」
しかし翌年、コロナ禍で多くの行事は中止に。三寿会は活動が暗礁に乗り上げた自粛期間中にも、会員宅に体操資料や青竹ふみ、豊橋防災ラジオなど配布し連携を図ってきました。10月には防災訓練などを兼ねた高師校区主催のウォーキング大会に参加。さらに11月には、発想の転換で三本木町公園での屋外定例会を開き、自粛期間中の運動不足解消に体力測定も行うなどステイホームの経験を活動に生かしました。

◆令和2年「未来」
そんな三寿会の躍進は女性部によるサークル活動牽引や会報誌配布、役員の積極的な行事計画、そして自治会・行政との連携を深める会長のバックアップなど、皆が一丸となった成果の表れでした。

長は、そんな雰囲気を変えようと就任後に会員らと協議を重ね、会則の大幅な改正に着手。三寿会は自立と長寿を柱に新しい姿に生まれ変わり、大きな前進を始めました。

◆令和元年「躍進」
令和元年には定例会・おしゃべり会・三寿会講座などさまざまな行事がスタートしました。定例会では大正琴や和太鼓などのアトラクションを取り入れ、講座では会員以外の一般参加も集い町内との絆を強化。ウォーキングやカラオケなどのサークルも始まり、文化・スポーツ両面で充実した活動を増やしてきました。

ゆたかクラブ豊橋からのお知らせ

令和2年度の趣味の教室発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべて中止となりました。



屋外定例会

拠点となる三本木町公民館も新築され、今後は三世代交流や新サークルの発足などを計画中とのこと。鈴木弘史副会長は「我々はホップ・ステップ・ジャンプのホップを終え、次のステップへと進んでいます」と、コロナ禍の先を見据えた未来を笑顔で語りました。

頭の体操
クロスワードパズルコーナー
「答え」

1	さ	ら	し	ば	し	や
2	か	ど	か	い	こ	く
3	ず	ん	ど	こ	く	ま
4	き	ん	は	ん		
5	か	ぶ	と	む	し	
6	は	ぶ	ら	し	ら	む
7	た	ら	こ	わ	が	し

答えは
A B C D
こ が ら し
でした。

ご協賛各位へのお礼

この度「吉田春秋」の発刊にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り誠にありがとうございました。本紙は、会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行いたしております。今後とも何とぞ末長きご厚誼、ご支援をお願いいたします。

ゆたかクラブ豊橋

編集後記

吉田春秋をお届けします。今号もたくさんのご投稿をいただき、ありがとうございました。広報文化部では、皆さま方のご意見・投稿などをお待ちしております。

◆原稿募集

- ◎校區活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想などの投稿を募集します(写真を添付いただく場合はきれいなものをお願いします)。
- ◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつお願いします。
- ◎原稿は、市内在住の市老連に加入している方に募集しています。必ず、校區名・単位クラブ名・氏名を明記してください。
- ◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。
- ◎締め切り/5月末日
- ◎投稿先/ゆたかクラブ豊橋事務局 (豊橋市今橋町1番地・豊橋市役所長寿介護課内) ☎51-2337

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています